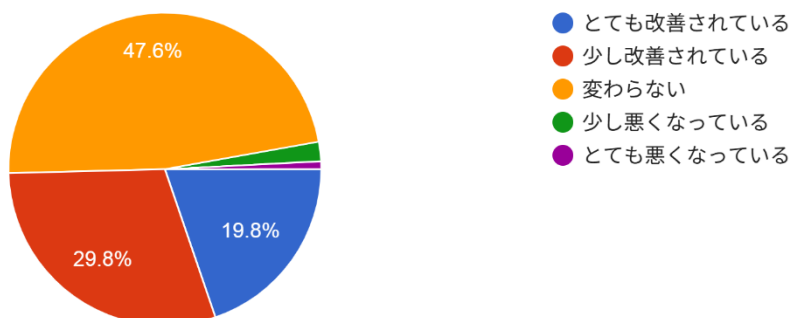


## 『学校生活アンケートから見える「今の石商」第2弾』

### 「石商スタンダード」で学校は変わった？ ～約半数の生徒が「改善」を実感～

石商では毎月、学校生活アンケートを実施しています。8月の学校生活アンケートでは、夏休み明けから力を入れている「**頭髮指導**」「**校内でのピアス着用への指導**」「**50分間授業への参加**」について、生徒の皆さんがどのように感じているのかを聞きました。

①夏休み明けに各学年で行った頭髮チェックや、日頃の頭髮指導によって、生徒の頭髮はどのように変化と感じますか。 ※252件の回答



結果を見ると、「とても改善されている」「少し改善されている」と回答した割合は、**頭髮 49.6%、ピアス 46.1%、50分間授業 55.3%**でした。

いずれの取組についても、約半数の生徒が学校生活の変化を「改善」として感じていることが分かります。**特に50分間授業については、半数を超える生徒が改善を実感しています。**

一方、「少し悪くなっている」「とても悪くなっている」を合わせると、**頭髮 2.8%、ピアス 2.1%、50分間授業 4.4%**にとどまりました。

さらに、**これらの取組がよりよい学校生活のために必要かを聞いたところ、50.8%が「必要」と回答しました。「どちらともいえない」は39.3%、「必要だと思わない」は9.9%**でした。

**みなさんは、この結果をどう見ますか？**

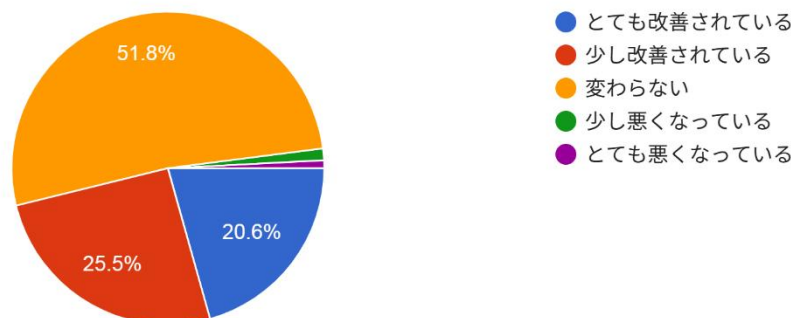
約半数の生徒が実際の変化を「改善」と感じ、取組そのものについても約半数がその必要性を認めています。これは、「石商スタンダード」の取組が少しずつ学校生活の中に浸透してきていることの表れとも考えられます。

一方で、「変わらない」「どちらともいえない」という回答も多くあります。これらの声にも目を向けながら、取組を続けるだけでなく、「何のために行うのか」をみんなで共有していくことも大切です。

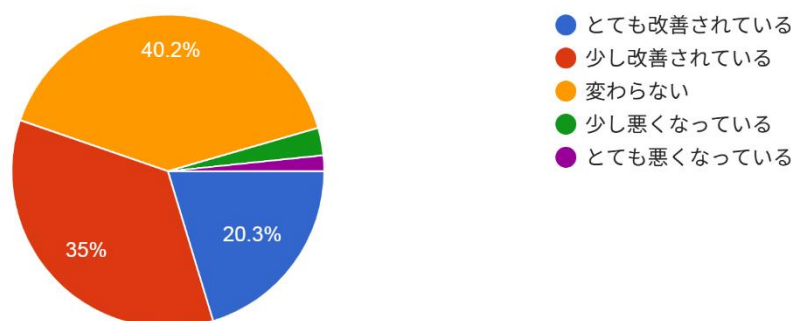
「石商スタンダード」は、ルールを厳しくすることが目的ではありません。一人一人が安心して授業や学校生活に取り組める環境を、みんなでつくっていくためのものです。

今回のアンケートで見てきた変化を、さらによりよい石商づくりにつなげていきましょう。

②夏休み明けから、校内でピアスの着用が確認された場合は、一定期間預かる指導を行っています。この指導によって、校内でのピアスの着用状況はどのように変化と感じますか。 ※252件の回答



③夏休み明けから、遅刻や途中退室をせず、50分間授業に参加することをこれまで以上に大切にしています。授業の受け方は、以前と比べてどのように変わったと感じますか。 ※252件の回答



④1～3の取組は、「石商スタンダード」を推進し、よりよい学校生活につなげるために行っています。これらの取組について、あなたはどの程度必要だと思いますか。 ※252件の回答

